

福岡のローカル 鉄道で行こう。



国登録有形文化財(建造物)である内田三連橋梁を走る車両(平成筑豊鉄道)

ノスタルジックな駅舎や
どこか愛らしい車両。
車窓を流れる四季折々の景色や
地元の人とのふれあい、
ローカル鉄道に乗ると、
心温まる瞬間に
何度もお会えます。



EVENT INFO

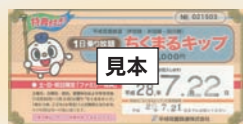
大人気！大興奮！運転体験



年に2回の大人気企画。運転士の指導のもとで金田駅構内の専用線路150メートルを往復する。費用は2時間2000円から10人以上の団体なら誰でも応募可能

1日乗り放題！ちくまるキップ

平成筑豊鉄道の3路線が1日乗り放題で楽しめるフリー乗車券。料金は大人1000円・子ども500円。さらに「源じいの森温泉」の受付で提示すると入湯料が無料に



※詳しくは平成筑豊鉄道にお問い合わせください



5 子どもたちもワクワクする鉄道でのお出かけ
6 通学に利用する高校生
7 営業企画課・今村良平さん



2

3 1



平成筑豊鉄道

愛称『へいちく』

1 1895年に建設された現存する九州最古の鉄道トンネル「石坂トンネル(第2隧道)」に入る電車
2 皆の想いをのせて運転する運転士
3 どこかノスタルジックな雰囲気漂う田川伊田駅のホーム
4 つり革オーナーになれるのはわずか95人!



4

名称通り元号が「昭和」から「平成」に変わった1989年に、筑豊エリアを走る伊田線・糸田線・田川線を県と周辺自治体がJR九州から譲り受け、運営を開始させた第三セクター鉄道。沿線にはかつて日本最大規模の炭田として栄えた筑豊炭田ゆかりの名所が点在。

〒田川郡福智町金田1145-2 ☎0947-22-1000 ファクス0947-22-0910

おすすめルート



田川市石炭・歴史博物館
ユネスコ「世界の記憶」に登録された「山本作兵衛コレクション」をはじめ、炭鉱の歴史や文化にまつわる約2万点を収蔵〈田川伊田駅下車 徒歩10分〉
©Yamamoto Family

油須原駅
沿線最古の駅舎。『東京タワー〜オカンとボクと、時々、オトン〜』など、人気ドラマのロケにも使われている



老若男女問わず大人気の「ちくまるグッズ」。金田駅窓口のほか、郵送でも販売している

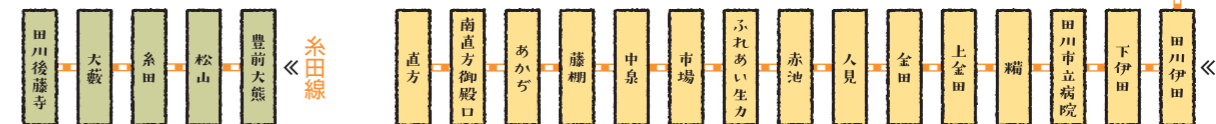
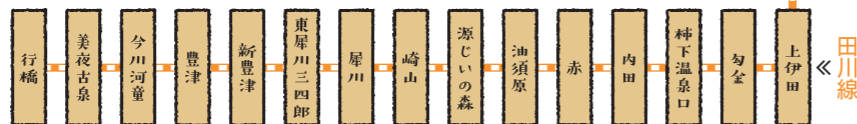
「通勤や通学、お買い物など、日頃利用してくださる地元の方々と顔なじみになったり、成長を見守ったりできるのはローカル線ならではの魅力。『へいちく』は、炭都・田川とは切っても切れない。地域の歴史からグルメまで、『へいちく』を通して多くの方に知ってもらえるよう、これからも、私たちにしかできないことを、責任と愛着をもって実現していければと思います」と、熱い想いを語ってくださいました。

炭都の未来を乗せて元気にひた走る
県内を走るローカル鉄道の一つ、平成筑豊鉄道。沿線には経済産業省の近代化産業遺産に認定された旧三井田川鉱業所伊田堅坑槽や二本煙突のほか、開業当初の姿を残す油須原駅、九州最古の鉄道トンネルである石坂トンネル(第2隧道)など、見どころがめじろ押しです。また、本物の列車を使った運転体験はキャンセル待ちがでるほどの人気。その他にも車内のつり革にメッセージと名前が刻めるつり革オーナー制度などユニークな取り組みにも積極的です。平成筑豊鉄道の施設の清掃などをボランティアで行う平成筑豊鉄道を元気にする会のメンバーで、平成筑豊鉄道OBでもある前田忠さんは、「地元の大切な“足”を守るためにも、地域内外を問わず多くの方にご乗車いただくよう努めることが大切」と話します。「通勤や通学、お買い物など、日頃利用してくださる地元の方々と顔なじみになったり、成長を見守ったりできるのはローカル線ならではの魅力。『へいちく』は、炭都・田川とは切っても切れない。地域の歴史からグルメまで、『へいちく』を通して多くの方に知ってもらえるよう、これからも、私たちにしかできないことを、責任と愛着をもって実現していければと思います」と、熱い想いを語ってくださいました。

炭都の未来を乗せて元気にひた走る

源じいの森

自然とふれあう体験学習や宿泊もできる施設。橋の上から九州最古の鉄道トンネル「石坂トンネル(第2隧道)」を見ることができる〈源じいの森駅下車 徒歩3分〉





1 路面電車と同タイプの車体。小さなボディで街から街へと走ります 2 車掌は懐かしいがま口かばんを使って車内を巡回します 3 運輸車両課・高野浩一さん



&グッズ

沿線のおすすめスポット



官宮八幡製鐵所 遠賀川水源地ポンプ室
2015年、世界文化遺産に。動力を蒸気から電気に変えて現在も稼働中。敷地内は非公開 写真提供：新日鐵住金(株)八幡製鐵所 (希望が丘高校前駅下車徒歩10分)



オリジナルグッズ販売中
駅名キーホルダーや電車をモチーフにした著に加えオリジナルTシャツが仲間入り

車窓から見える福智山や遠賀川、田園風景などに癒やされながら、ゆつくりとした時間を感じることでできる筑豊電気鉄道。昭和50年まで福岡・北九州市内を走っていた路面電車をはじめ、どこか懐かしさを覚える年代物の車両を運行しています。また車内では、がま口かばんを下げた車掌が両替する、そんな昭和にタイムスリップしたような光景に出会うことができます。

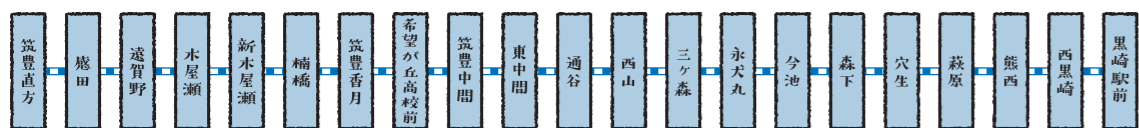
昨年は沿線の「遠賀川水源地ポンプ室」が世界文化遺産に決定。「近代文化を支えた筑豊炭田や江戸幕府が整備した長崎街道など、発見しきれない魅力が沿線にはたくさんある。これらを生かした沿線づくりには、行政や地域と一体となって努めたい」と運輸車両課の高野浩一さんは話します。

新型車両のご紹介



人にも環境にも優しい新型車両「5000形」

福岡県や北九州市、中間市、直方市の支援により導入が実現した車両は、超低床式電車であり降りがスムーズ。LED客室照明や制御装置などは省エネルギー性に優れている



筑豊電気鉄道 | 愛称『ちくてつ』

1956年開業。北九州の副都心である黒崎を起点に中間市を経て直方市を走る。鉄道の車輪に筑豊炭田の象徴であるツルハシをあしらった社章は、炭鉱が隆盛を極めた開業当時の時代背景を物語る。

〒中間市鍋山町1-6 ☎093-243-5525 ファクス093-243-5526

今年開業60年。懐かしさに乗せ、未来を見据えて、今日も快走



1 秋に運行するコスモス列車。11月20日までは西日本鉄道と連携してスタンプラリーも実施中 2 太刀洗駅そばにある太刀洗レトロステーションでは、戦時中のまま保存された太刀洗駅舎の「線路地下道」の見学ができる 3 専務取締役・渡邊義明さん



沿線のおすすめスポット



キリンビール 福岡工場
工場の見学で、できたての生ビールを味わえ、併設のレストランでは地元食材の料理がいただける。5月はポピー、10月はコスモスが楽しめる(太刀洗駅下車 徒歩13分)



筑前町立大刀洗平和記念館
戦前、東洋一と謳われた陸軍大刀洗飛行場。その歴史を学び平和を語り継ぐ記念館。世界唯一の現存する零戦32型など実機も展示(太刀洗駅下車 徒歩2分)

EVENT INFO

今年も開催！音楽祭
10月1日(土)、キリンビール福岡工場で行われる「コスモスフェスタ」のオープニングセレモニーとして甘木鉄道を育てる会主催の音楽祭を開催。同日から「コスモス列車」も運行

あまぎぐるりんフリーきっぷ
西鉄小郡駅～宮の陣駅(西鉄天神大牟田線)・宮の陣駅～甘木駅(西鉄甘木線)・小郡駅～甘木駅(甘木鉄道)のエリア内が1日乗り放題に

※詳しくは甘木鉄道までお問い合わせください

地域のみなさんと一体となった取り組みが、「あまてつ」をさらに魅力的にしています。

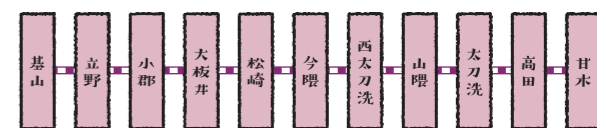
地域に不可欠な交通ツールとして確かな存在感を発揮している甘木鉄道。沿線にある高校の生徒がデザインした車両を採用するなど、その一両一両が地域とともに走り続ける「あまてつ」そのもの。卒業シーズンになると、卒業生と駅員と一緒に駅舎や車両をバックに記念撮影をする光景が見られます。

「限られた数の社員だけではきめ細やかなサービスは難しいため、七夕、コスモス、クリスマスなどの企画列車や甘鉄レトロ音楽祭をはじめとするイベントの運営などでは、甘木鉄道を育てる会や沿線自治体の協力が欠かせません」と、甘木鉄道の専務取締役・渡邊義明さん。

地域と一緒に走り続ける心通うローカル鉄道

30 1986-2016 AMAGI RAIL WAY

今年開業30周年!



『あまてつ』キャラクターレビット君